

静岡大学教育学部附属特別支援学校

代表 市川夢太 共同研究者 仲嶺春平 鈴木雅義

研究主題

美術の見方考え方をはたらかせた、表現力を育む授業づくり
～「造形的な視点」色、形、材料・用具に着目して～

<研究の要旨>

作品作りの工夫
①形の工夫
・縦に書くか、横に書くか

作品作りの工夫
②色の工夫
・白黒で書くか、色を使って書くか

黒	大人っぽい、ゴシック、上質な、高級等	赤	危険、怒り、愛、情熱等
白	清潔、真実、純潔等	青	冷静、知的、知的、知的等
紫	高貴な、大人っぽい、おしゃれ、上品等	黄	明るい、親しみ、目立つ、注目の等
緑	元気、自然、安全、平和等	茶	落ち着いた、落ち着いた、大人っぽい等
青	知的、知的、知的、知的等	灰	大人っぽい、おしゃれ、上品な、高級等
黄	明るい、親しみ、目立つ、注目の等	黒	シック、高級感、大人っぽい等
茶	落ち着いた、落ち着いた、大人っぽい等	白	清潔、真実、純潔等

作品作りの工夫
③動きの工夫
・ゆっくり丁寧に書くか
勢いをつけてすばやく書くか

忍 忍

①形の工夫
ななめに書く

一文字だけ大きく書く

カーブさせて書く

形の工夫のヒント
のために提示。

紫	高貴な、大人っぽい、おしゃれ、上品等
赤	強い、愛、情熱等
ピンク	女性的、柔らかな、甘い、かわいい等
オレンジ	暖かい、元気、楽しい等
茶	落ち着いた、落ち着いた、大人っぽい等
黄	明るい、親しみ、目立つ、注目の等
緑	元気、自然、安全、平和等
青	さわやか、涼しい、知的、知的等
灰色	大人っぽい、おしゃれ、上品な、高級等
黒	シック、高級感、大人っぽい等
白	清潔、真実、純潔等

色の心理的効果を
図示。

美術への関心や表現したい意欲は高いが、自分なりの発想や構想を練ることが苦手な生徒に対して、「色」「形」「材料・用具」などの造形的な視点に着目して、表現及び鑑賞の活動を行うことによって、実践的に表現力を育む授業を計画し、授業前後の生徒の変容から題材設定や手立ての有効性を研究した。

この度の学習指導要領の改訂では「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう人間性」などの3つの資質・能力以外にも、「教科の見方・考え方」が注目されている。図画工作・美術でも、「造形的な見方・考え方」や「造形的な視点」という文言で説明され、具体的には、色や形、材料・用具などが挙げられている。

本校には、美術への関心は高く絵を描くことが好きな生徒がいるが、その多くが既存のキャラクターや写真を書き写すことが多く、自分なりの発想や構想を練る場面では、手が止まってしまうことが多い。

また、自分なりの発想や構想をできる生徒でも、鑑賞の場面になると、友達の作品の良さを言葉で表現することが難しい

実態もある。そうした生徒に対して、「形」「色」「材料・用具」などの「造形的な視点」を分かりやすく示すことで、自分なりの視点を持って表現をしたり、他者の作品を鑑賞したりすることができるようになるのではないかと考え、授業の計画や実践に取り組んだ。

検証を行う実践として生徒の実態やこれまでの学習の様子から題材を選定し、「歌をカタチに！」～書であらわそう～という題材を取り上げた。そして、「形」「色」「材料・用具」などの「造形的な視点」に着目して目標設定、題材展開、グルーピング、支援などを検討し、実践を行う中で、成果と課題を整理し、視点の明確化が効果的かを検証した。

【生徒の作品の変化】

